

介護人材の確保に向けて

～島根県の取組～

- 福祉・介護人材確保対策ネットワーク会議
- 介護職への再就職支援コーディネート事業

福祉・介護人材確保対策ネットワーク会議

平成21年度～

- 事業者団体、職能団体、養成・教育機関などを構成メンバーとして設置
- 介護分野のみならず、障がい、保育も含めた人材確保が目的

平成28年度

- 特に介護人材(障がい含む)確保について重点的に取組むため、会議内にプロジェクトチーム(PT)を設置

平成29年度

- テーマごとに細分化し、より実効性のある検討を行うべく、PTの下に3つの作業部会(広報・啓発、人材確保・育成、人材定着)を設置

福祉・介護人材確保対策ネットワーク会議

会議の構成

(事業者団体)

[島根県老人福祉施設協議会](#)、[島根県老人保健施設協会](#)、[しまね小規模ケア連絡会](#)、[島根県保育協議会](#)、[島根県身体障害者施設協議会](#)、[島根県知的障害者福祉協会](#)、[島根県精神障がい者支援事業所連絡協議会](#)

(職能団体)

[島根県介護福祉士会](#)、[島根県看護協会](#)、[島根県作業療法士会](#)、[島根県理学療法士会](#)、[島根県精神保健福祉士会](#)、[島根県社会福祉士会](#)

(養成・教育機関)

[日本介護福祉士養成施設協会島根県代表校](#)、[県内保育士養成施設代表](#)、[島根県高等学校進学指導協議会](#)

(就労支援機関)

[介護労働安定センター島根支部](#)、[島根県社会福祉協議会\(島根県福祉人材センター\)](#)

(学識経験者)

[島根大学名誉教授](#)

(行政)

[島根労働局](#)、[松江公共職業安定所](#)、[松江市\(健康福祉部\)](#)、[島根県\(商工労働部、教育庁、健康福祉部\)](#)

※下線(青字)はプロジェクトチームの構成員

福祉・介護人材確保対策ネットワーク会議

プロジェクトチームの下に以下の3部会を設置

広報・啓発部会

人材の確保・定着に向けた意識啓発に関すること

29/4/19 第1回部会会議
29/5/31 第2回部会会議

人材確保・育成部会

介護及び障がい福祉人材の確保・育成に関すること

29/5/9 第1回部会会議

人材定着部会

介護及び障がい福祉人材の定着に関すること

29/5/15 第1回部会会議

※各部会は概ね6～10名程度で構成

部会設置の意義

- ◆ 課題解決に向け、担当者レベルも交えた実効性のある検討を実施
- ◆ 事業の実施・企画立案の実務における当事者団体の関与が明確化(官民協働の推進)

介護職への再就職支援コーディネート事業

H29新規事業:地域医療介護総合確保基金を活用

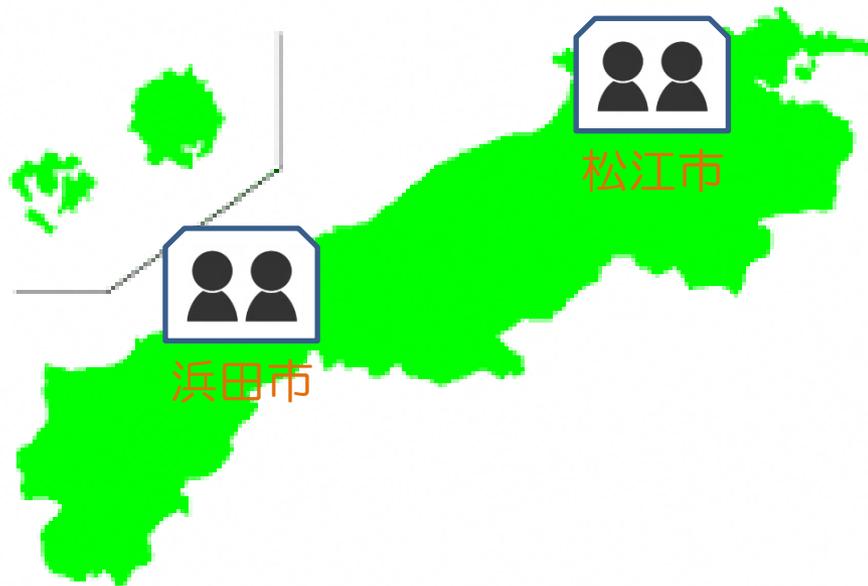
目的

様々な理由により介護職場を離職された方について、現場で身につけた技術、知識を再び活かせる場を提供するための再就職支援を実施。

併せて、他産業からの転職者、家庭での子育て等が一段落した方などもターゲットに、介護業界への参入に向けた相談支援を実施。

方法

再就職支援、相談支援にあたるコーディネーターを4名(東・西部各2名)を配置(福祉人材センターへの補助)



介護職への再就職支援コーディネーター事業

コーディネーターの業務

- 離職者へのアプローチと「カルテ」の作成(*届出システムとの連携)
- 就職希望者の求職用「カルテ」の更新・作成・管理
- 介護事業所等の求人状況の把握
- マッチング
- 就職後のフォロー
- 相談支援

効果

- (再)就職希望者に対して、就職前後にわたり丁寧な関わりをすることによる離職防止
- 離職理由や(再)就職に向けての条件などのデータ収集が可能
→事業所へのフィードバックによる職場環境改善